



看護管理

次号予告

Vol.21
No.04
2011
April

04

特集1

新任看護師長がぶつかる壁、それをどう乗り越えるか

看護管理者が自ら考え、しなければならぬ仕事のなかから、新しくマネジャーになった人がまずぶつかる壁、乗り越えないといけぬ壁、そして、それを乗り越えるためのヒントを、スタッフとマネジャーの行動、考え方の違いを明確にしながら提示する。

新人であってもなくても、マネジャーの役割と責任には変わりはない。しかし、忙しく混乱を抱えたまま“動き続ける現場”に対して、マネジャーの自助努力と、理論的に“正しいこと”を忠実にこなしていきただけでは、問題が解決できないばかりか、コントロールさえも難しい。この“動き続ける現場”，そして看護部、病院といった組織には、スタッフには見えないどんな問題があるのか、また、初めてマネジャーになった人が必ずぶつかる壁とはどのようなものかを考える。

- 新しくマネジャーになった人が必ずぶつかる壁——その理想と現実 木下智香子
- スタープレイヤーからマネジャーへの転身——スタッフ脳からマネジャー脳への転換 木下智香子
- 組織風土を知り、集団と個を知る——チームづくりと「病棟が回るシステム」づくり ウイリアムソン彰子
- 病棟の看護師長になって考えてきたこと・1 小林由香
- 病棟の看護師長になって考えてきたこと・2 山本和代
- 教育専任部長になって考えてきたこと 中川典子
- 壁を乗り越えるために身につけねばならないこと——看護管理学として考える 増野園恵

特集2

経営感覚を看護部の組織文化にする取り組み

山西文子、河村博江、石尾肇、北川博一、大鶴知之

連載

- 巻頭シリーズ「医療の質を向上させる，看護とデザインのコラボレーション——気配（プロセス）をデザインする」
- 実践交渉力講座 渡辺ゼミ基礎編 北浦暁子、渡辺徹
- 管理者のためのブックセレクション
- 私論・公論——医療，看護のトピックをよみとく 近森正幸
- 文部科学省「看護職キャリアシステム構築プラン」紹介！
- ヒトを育てる秘訣 渋谷美香
- スクラブ・ナース6年生 鈴木美穂
- やじうま宮子の看護管理な日々 宮子あずさ
- おとなが読む絵本——ケアする人，ケアされる人のために 柳田邦男

編集後記

16時間夜勤が終了した直後の看護師さんにお目にかかる機会がありました。「先日は夜勤明けになんだか調子がわるいと思って、血圧を測ったら、上が180、下も100以上あった」（絶句）。前残業と後残業で20時間病院にいる方も少なくないとか。どこの病院でもよくある光景なのでしょう。●ちなみに私は昨晩午前2時に目が覚め、そのまま目が冴えてしまい、いま会

社でPCに向かいながら集中力の欠如と眠気と闘っています（現在午後4時）。16時間まであと2時間……もたないです。●巻頭に登場の三富さんは看護管理学会で休憩室の環境改善を提案しました。人員不足のなかにあります、せめて質のよい休憩時間が確保できる環境が整いますように（小齋）

看護管理 第21巻第3号

2011年3月10日発行

（毎月1回10日発行）

発行／株式会社医学書院

代表者／金原優

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2011, Printed in Japan

定価1575円（本体1500円＋税5%）

2011年々ぎめ予約購読料

・冊子のみ 18450円

・冊子＋電子版 23500円

・電子版／個人 18450円

・電子版／共有 21230円

（いずれも税込、送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当 三橋、小齋、早田）

TEL03-3817-5777

FAX03-5804-0485

Eメール kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先／医学書院販売部

TEL03-3817-5659

●第19巻2号以前のバックナンバーの注文先／

（株）東亜ブック

TEL03-3985-4701

デザイン／中村圭介、小酒井祥悟、吉田昌平
（ナカムラグラフィック）

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

【JCOPY】＜（社）出版者著作権管理機構委託出版物＞

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された【0917-1355/10/¥250/論文/JCOPY】は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者からの声」を募集しています。職場などでのエピソード、問題提起、また弊誌への感想をお寄せください。掲載分には粗品を差し上げます。

Eメール kangokanri@igaku-shoin.co.jp

ツイッター http://twitter.com/kangokanri